

ふじの山岳会 ニュース

2017年10月号

◆10月定例会報告◆

藤野山岳会の例会は10月12日(木)19:00~21:30 藤野開発に於いて開催されました。

出席者は5名でした。(遠藤勝・小池栄・佐藤忠・杉本憲・真屋幸)

*11月の例会のお知らせ 11月9日(木) 於:藤野開発 PM7:00~

▲▲▲藤野山岳会これからの山行等予定▲▲▲

※今年は7・8月雨の日が多かった為、山行等が延期や中止となりましたので、
これからの計画も以前の予定と若干変更があります。ご注意ください。

- 10月25日(水)~26日(木) 奥多摩雲取山(一泊二日)
- 11月16日(木) 葎崎茅ヶ岳 AM7時30分 集合
- 12月 7日(木) 奥多摩高水三山 AM7時00分 集合
- 12月10日(日) 忘年会(山咲) PM6時30分から

以上の山行等に参加希望の方は「小池」までご連絡ください!

◆事業報告◆

<藤野山岳会・トレイル関係>

- ◆9月27日(水)~28日(木) 日光男体山(1泊2日) 小池2・春田・遠藤享・山崎信5名
- ◆10月3日(火)~5日(木) 月山・山寺方面会員バスハイク(2泊3日)
小池2・春田・遠藤享・小林勝・林 6名
- ◆10月9日(祝) クライミング教室(20名参加) 青木・井上力・井上佳・佐藤忠・林

◆事業計画◆

各事業に多くの参加をお願いします

- ◆10月22日(日) ふじのやまなみ祭り 午前8時集合
名倉グラウンドにて開催(前日に藤野開発で準備します)
多くの会員で集まりワイワイガヤガヤ楽しく預かった東北の海産物を販売しましょう。
(責任者は佐藤忠夫さんへお願いしています)
- ◆11月 5日(日) 第17回陣馬山トレイルレース
ふじのマレットゴルフ場開催(スタート・ゴール)
大会まで残すところあと1ヶ月足らずとなりました。よろしくお願ひ致します。
- ◆11月12日(日) 国道20号線吉野花だまりクリーン活動
恒例となっており、かれこれ25年間も続けております。“継続は力なり”です。
地域のボランティアでのリーダー格としてこれからも頑張ります!

平成30年度北丹沢山岳センターの事業計画

- ◎4月15日(日) 神ノ川ヒュッテ再建25周年記念祝賀会 8:30~折花神社
// 北丹沢・神ノ川流域第55回山開き 会費2,000円予定
各25団体に協賛を呼びかけ
- ◎9月9日(日) 蛭ヶ岳山荘管理20周年記念 於:青根緑の休暇村/会費3,000円(予定)
この間ご協力いただいた団体個人に呼びかける

藤野15名山・岩戸山から鷹取山に至る小淵峠への標識の設置を

藤野山岳会と陣馬山トレイル実行委員会が協力

ボランティア求む!

藤野駅より徒歩で関野宿増珠寺入口より1時間の峠・ここに至る標識が無く、ハイキングの皆様より要望されていました。標識は国道20号線関野増珠寺入口2本と中央高速道路下の登山口と小淵峠4本を予定しております。労力をご提供いただける方お待ちしております。



小淵峠 約三〇〇呎

峠に風が吹き抜けると、下草の音がソノソノと優しい音をたてる。北面は杉やヒノキが茂り暗く、南面は雑木で明るい。かつてにぎわったであろう峠道には草が生い茂り、歩く人の姿はない。小淵峠である。峠は小淵山と岩戸山との中間鞍部。沢井川の集落、日野と昔の宿場、関野を結んでいた。岩戸山は、藤野の山から丹沢の山並みまで眺められる展望の広い山。一方、小淵山は杉や雑木に覆われ展望はない。下草の多い山だが、山頂だけは草がない。この山をとりまく上小淵、下小淵、関野の三集落では、山頂が、かつて疫病で亡くなった人の共同火葬場だったという。

傍らの一本の枯れた倒木は、じつ

と見つめてきただろうに何も語ってくれない。

この峠道近くにも悲しい伝承がある。「あまいぬ」と呼ばれた犬の怪物。昔、月もなく木枯らしが吹く寒い冬の晩のこと。日野の集落から関野の集落に向かう花嫁の行列があった。峠にさしかかったころ、無気味な風が吹くと同時に行列の持っていた灯が突然消えてしまった。そこにスーと現れたのが「あまいぬ」恐怖におびえる花嫁を小淵に抱えると、音もなく暗やみの山の中に消えてしまった。一瞬のできごとに行列の人たちはびっくり仰天。なすすべもなかった。その後、村人たちは総出で山狩りをやったが、「あまいぬ」や花嫁の姿はもろろんのこと、その跡さえも見つけることはできなかった。

いつしか村人は、この峠道を「あまいぬ」に因んで「あまどうり」と呼ぶようになった。その後は、婚礼はこの道を二度と通ることはなかったという。

「あま」とは娘のこと。峠近くに「犬沢」や「犬走り」と呼んだところもあるという。

峠道を衰退させたのは沢井隧道の開発だと思ふ。人影のない峠はわびしい。

藤野駅から岩戸山を経由して、約一時間で峠。

↑NPO 北丹沢山岳センター発行「ふじのの峠」より抜粋